島根県看護協会情報誌

あかね雲

2020.11.9
NO.172

CONTENTS

◆祝賀
島根県看護協会
創立40周年記念式典・記念講演……P1

◆理事会報告……P1

◆島根県議会自由民主党並びに
島根県文教厚生議員連盟に対して
要望書を提出！……P1

◆令和3年度
改選役員および推薦委員の候補……P2

◆令和2年度
3職能合同研修会を開催しました！…P3

◆支部活動……P4

◆緊急特別講演・実践報告会開催……P5

◆令和2年度
島根県・大田市総合防災訓練に参加!!…P6

◆ナースセンターだより……P7.8

◆島根県看護協会の動き……P9

津和野町／乙女峠

公益社団法人 島根県看護協会

祝賀
島根県看護協会
創立40周年記念式典
・記念講演

令和2年11月1日、松江市のホテル一畑において130名の参加を得、創立40周年記念式典・記念講演が開催されました。福井日本看護協会長、丸山島根県知事をはじめ看護教育機関、保健医療福祉関係機関等からご来賓をお招きし、島根県知事感謝状が19名に、島根県看護協会長表彰状が22名に授与されました。記念式典・記念講演の詳細は、次回あかね雲173号に掲載します。

令和2年度 第3回理事会報告

【協議事項】

1	看護問題に係る島根県議会への要望について	承認	7	令和3年度看護の日記念事業・Nowsing Nowキャンペーン事業実行委員会(案)	承認
2	令和2年度委員会報告(職能・常任・特別委員会)	承認	8	委員会の現状と課題について	承認
3	令和2年度ナースセンター事業、委託事業等報告	承認	9	訪問看護ステーションそよかぜの丘駐車場用地の購入契約(案)	承認
4	令和2年度支部事業報告	承認	10	島根県看護研修センターの環境整備状況(案)	承認
5	創立40周年記念事業プログラムについて	承認			
6	知事感謝状授与推薦候補者について	承認			

【報告事項】

1 日本看護協会 第4回理事会報告
2 都道府県看護協会 会員情報管理情報交換会報告
3 緊急特別講演・実践報告会について
4 令和2年度島根県看護協会会員数(9月末現在)
5 看護協会の動き

島根県議会自由民主党並びに島根県文教厚生議員連盟に対して要望書を提出!

要　望　書

少子超高齢社会が進展する中、平成26年6月に「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律(医療介護総合確保推進法)」が成立し、地域における効率的かつ質の高い医療提供体制の構築と地域包括ケアシステムの構築に向けた取組が開始されました。地域包括ケアシステムの構築においては、その担い手である訪問看護師の確保や質の向上、認定看護教育の充実などが求められます。

つきましては、島根県においても訪問看護の充実や特定行為を取り入れた看護職員の資質向上等の取組が継続できるよう、2021年度島根県の予算編成にあたり、予算の確保や基金予算の中における看護関連事業予算の確実な確保についてご尽力を賜りますよう強く要望いたします。

記

要望事項
看護関連事業予算の確実な確保についての要望
1. 訪問看護師の確保・定着等をトータルで支援する統括的センターの設置
2. 特定行為を取り入れた新たな認定看護師教育機関の設置
3. 県立病院における看護職の副院長の起用

令和2年9月28日・9月30日

公益社団法人島根県看護協会　会長　秦　美恵子
島根県看護連盟　会長　川合　政恵

令和3年度改選役員および推薦委員の候補

選挙管理委員会からのお知らせ

令和3年5月29日ビッグハート出雲にて開催される令和3年度通常総会において、改選役員および推薦委員の選挙を実施いたしますので、立候補ならびに受付期間等についてお知らせします。

令和3年度　改選となる役員の職名および氏名

会長：秦美恵子　副会長：渋川あゆみ
常任理事：原徳子　職能理事：天野和子
支部理事：南喜代美、和田祐子、水津聖子、田尻友子
監事：小森恵子

役職名と改選人数

1.役員　9人
(1)会長1人　(2)副会長1人　(3)常任理事
(4)職能理事1人(保健師職能)
(5)支部理事4人(松江・出雲・益田・隠岐)
(6)監事1人
2.推薦委員　7人

立候補方法

立候補される方は、正会員5人以上の推薦を受けて、届出用紙を選挙管理委員長あてに郵送ください。
届出用紙は本会ホームページに掲載しておりますのでダウンロードしてご使用ください。

立候補受付期間

令和2年11月9日(月)～令和3年2月28日(日)

令和4年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員の立候補について

日本看護協会の通常総会代議員・予備代議員の選出は、日本看護協会より本会に委託されています。よって令和3年度通常総会において選出します。

役職名と改選人数

1.日本看護協会代議員　6人
(保健師1名、助産師1名、看護師3名、准看護師1名とし、5名を超えるものは職種を問わない)
※H22年2月理事会において職種を問わない1名を看護師とする旨が承認されています。

2.日本看護協会予備代議員　6人
(保健師1名、助産師1名、看護師3名、准看護師1名とし、5名を超えるものは職種を問わない)

立候補方法および立候補受付期間は上記令和3年度改選役員と同じです。

あて先

島根県看護協会　選挙管理委員会
委員長　齊藤裕子 あて(親展)

推薦委員会からのお知らせ

令和3年度改選役員および推薦委員の候補者について、会員の皆様におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦ください。

役職名と改選人数

選挙管理委員会からのお知らせと同じです。

推薦基準

(1)本会の目的達成のための活動に積極的に取り組み、任務を遂行できる人
(2)本会が定めた会議に出席できる人

推薦方法

推薦書を推薦委員長あてに郵送ください。
推薦書は本会ホームページに掲載しておりますのでダウンロードしてご使用ください。

推薦受付期間

令和2年11月9日(月)～令和2年12月8日(火)
※当日消印有効(要郵送)

令和4年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員の推薦について

令和4年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員について、会員の皆様におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦ください。

役職名と改選人数

選挙管理委員会からのお知らせと同じです。

推薦基準

選出の年の2月末日段階で日本看護協会の正会員の資格を有する人。

立候補方法および立候補受付期間は上記令和3年度改選役員と同じです。

あて先

島根県看護協会　推薦委員会
委員長　中山まゆみ あて(親展)

送付先　〒690-0049松江市袖師町7-11
TEL.0852-25-0330　FAX.0852-25-3157　E-mail:shimakk@shimane-kango.or.jp

令和2年度
3職能合同研修会を開催しました！

「3職能が連携を強化した地域包括ケアの実現に向けて」

看護師職能Ⅰ委員長　大岡　恵利子

9月5日（土）出雲朱鷺会館で「地域包括ケアにおける看護職の役割と連携」をテーマに3職能合同研修会を開催しました。51名（看護師42名、保健師8名、助産師1名）の参加がありました。
感染対策を行いながらの研修でしたが、意見交換も活発にできました。

矢田講師

はじめに、コミュニティナースカンパニー株式会社矢田明子先生に「まちを元気にするコミュニティナースの可能性」と題しご講演頂きました。地域の中で住民の方の暮らしに寄り添い、心と体の健康を守る活動に全力で取り組んでおられました。毎日のうれしい、楽しいを住民とともに感じ、元気になる環境をつくることが、ひいては病気の予防につながることが実践事例を通しよくわかりました。

職能の活動報告は、保健師職能から浜田市役所三隅支所の宇津香也子氏に、住民主体の健康づくりの活動報告を頂きました。保健委員を設立し、地区単位で活動に取り組み、住民全体の健康づくりの意識向上につながった経過をお話し頂きました。

助産師職能からは、島根県立中央病院吾郷美晴氏に母子ケアにおける地域連携活動の報告を聞きました。院内助産や育児相談等の外来活動を通し、地域と連携し、母子を支え暮しやすい環境づくりに取り組んでおられました。

看護師職能Ⅰ病院領域から国立病院機構松江医療センターの山本緑氏に、退院支援調整看護師の役割について、事例を交えながら患者さんの意思決定を支えることの大切さと多職種との協働の具体をお話し頂きました。

看護師職能Ⅱ介護福祉・在宅領域からは、なんばの里の八塔累子氏にグループホームにおける取組みを聞きました。認知症の人が、自分らしい暮らしを最後まで送ることができるよう地域全体で関係づくりをしておられました。

参加者からは「地域と病院の連携の重要性を学んだ」「色々な視点で看護を考える機会となった」「もう少し意見交換の時間があると良かった」などの感想がありました。

今後も職能の連携を強化し、地域全体で看護実践に取り組んでいきたいと思います。

研修会全体

講師・発表者

支部活動

コロナ禍でできる支部活動を！

松江支部長　南　喜代美

国内において新型コロナウィルスの感染例が相次ぎ発生している中、松江市内での発生、47都道府県への緊急事態宣言の発令を受け、令和2年度松江支部総会並びに第1回研修会は、参加者、役員の健康・安全面を第一に考慮し中止とさせていただきました。

令和元年度松江支部の事業計画（まちの保健室、研修会、訪問看護研修、広報紙の発行、地域保健事業への協力）につきましては、全て実施することができました。中でも、まちの保健室は、松江市と協働した「2019松江市健康福祉フェスティバル」、また、地域からの要望に応えた宍道高校文化祭への参加など今まで以上に活動する機会を得ました。地域が求める役割を果たし人々の健康な暮らしに貢献できるこの活動の意義を再確認することができました。今後も地域住民のライフサポーターとして健康管理の支援を行っていきたいと思います。

未だ新型コロナウィルス感染症が収束する見通しの立たない中、まちの保健室事業は一部中止、研修会は日程を変更し新型コロナウィルス対策を取りながら開催しようと進めています。新型コロナウィルス感染症に負けず、看護現場で頑張っている会員の皆様の知恵と力をお借りしながらこれからも支部活動に取り組んでいきたいと思います。

コロナ禍での隠岐支部活動

隠岐支部長　田尻　友子

コロナ感染症拡大予防の為、例年総会後に開催する研修会を止む無く中止しました。隠岐支部総会は有史以来寂しい状況でした。

隠岐島前・島後にコロナ感染症を持ち込まない・持ち込ませないという意気込みが全島民に浸透しています。また、島内4町村の町村長からのメッセージも浸透して、あらゆる島内イベントは中止されました。終息するかと思った矢先、松江市でのクラスター感染が発生し、島内の保健・医療・福祉に携わる看護従事者には緊張が走りました。そのような中、隠岐支部の研修会開催については迷いがあり、役員会でもWeb開催は可能か等検討はしましたが、時間的・金銭的な余裕がないままに研修当日を迎えました。役場ふれあいセンターで隠岐病院の芹田診療看護師にACP（アドバンスケアプランニング）について講演して頂きました。ACPとは何ぞやから芹田さんの経験談をもとに、ACPの難しさ・どうやったら地域住民に反映できるのか、行政が旗を振って我々協会員はそのチームに入るべきだと強く感じる内容でした。隠岐は高齢化率40%を超えて、さらに独居高齢者が増加傾向を迎えています。

今回31名の受講者は、窓を全開しソーシャルディスタンスを守り、研修に参加することが出来きました。コロナ禍の厳しい状況が続くなか、今後も支部役員や会員が知恵を出し合って、協会支部活動を展開していきたいと思います。

緊急特別講演・実践報告会開催

「～新型コロナウィルス感染症　次なる波に備えるために～」

島根県看護協会　常任理事　原　徳子

本会が5月に実施した「新型コロナウィルス感染症対応に伴う看護職の現状調査」（あかね雲№171参照）を基に、県内各施設の取り組みを紹介し、今後に活かす機会とするため、緊急特別講演・実践報告会を開催しました。本会初の試みとなるWeb会議システムを使って、松江・出雲・益田・隠岐の4地区の会場に同時配信しました。

プログラムは、右記の通りです。

特別講演

「島根県における新型コロナウイルス感染症対策」
谷口栄作　氏　（島根県健康福祉部　医療統括監）

実践報告

「新型コロナウィルス感染症対応に伴う看護職の現状調査結果」
原　徳子　（島根県看護協会 常任理事）

「感染症指定医療機関における患者受け入れ体制」
浦部涼子　氏
（島根県立中央病院　救命救急看護部長・病棟師長）

「ブース設置による情報発信と職員のメンタルサポート」
内部孝子　氏　（松江赤十字病院　看護副部長）

「訪問看護ステーションにおける新型コロナウイルス感染症対応」
坂根圭子　氏
（島根大学医学部附属病院感染制御部　感染管理認定看護師）

会場の様子

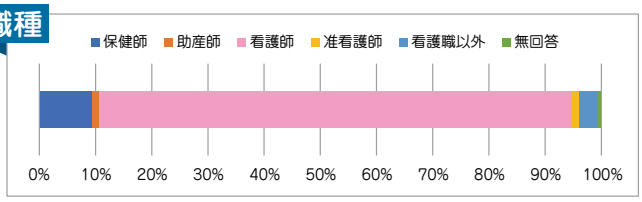
研修センター　大研修室

益田会場

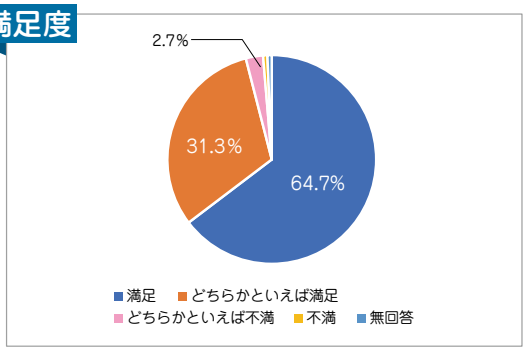
参加者は、150名で、職種・所属・満足度はアンケート結果に示す通りです。
意見として、
①「実際にコロナを受け入れている病院の対策方法などを具体的に聞くことができ参考になることが沢山あった」（22）
②「他施設の対応を知ることができ、対策を考えるきっかけとなった」（7）
③「現在の島根県のコロナへの対策など幅広く情報を得て勉強になった」（5）
要望として、
①「今後もコロナについての研修開催を希望する」（10）
②「オンラインでの研修を今後も継続し、県西部で受講できるようにしてほしい」（13）
等の声がありました。
新型コロナウィルスの感染症について今回の報告は、実践を踏まえた貴重な情報共有の場となり、各施設において今後の対応に活用できる機会となったと思います。
島根県看護協会では、今後も皆さまのご意見・要望に添えるよう努めて参ります。

アンケート結果

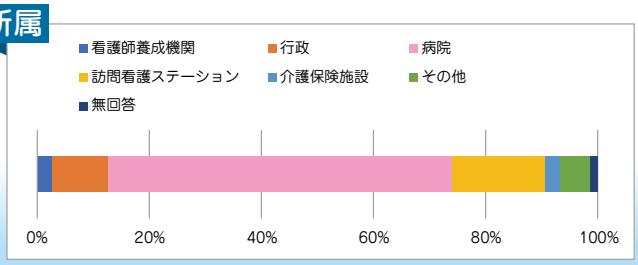
職種



満足度



所属



令和2年度

島根県・大田市 総合防災訓練に参加!!

専務理事（災害看護担当）　徳若　光代

災害対策基本法第48条及び県地域防災計画に基づき、防災関係機関、行政及び地域住民が参加する実働訓練をすることで、地域防災力の向上を図るために実施されました。

大型台風に伴う住民避難を想定して、大田市長久町の住民約250名と27関係機関が参加し避難所内にテント型の仕切りや段ボール製ベットの組立て、避難住民の健康状態の確認や発熱者や体調不良者への対応等の訓練をして問題や課題を整理する貴重な機会を得ることができました。

災害支援ナースは介護福祉ボランティアとペアを組み、医療救護の必要な人へのトリアージを担当しました。トリアージ終了後は、日本赤十字社島根県支部の医療救護班へ誘導や搬送をする訓練ができました。新型コロナ対策の必要な中で、安心・安全な避難所運営を目指していく必要性が再確認できました。

訓練参加者の感想

災害支援ナース
（出雲徳洲会病院）　谷　正祥

初めての訓練参加で緊張しましたが、災害支援ナースや他団体の方と協力して医療救護訓練ができました。実際の災害現場では情報が錯綜して、今回のようにソーシャルディスタンスをとって避難状態を維持することは困難と推測されますが、常に落ち着いて行動ができるよう努めたいと思いました。また、災害現場であっても対象者のフィジカルアセスメントに配慮し、看護師としての能力をさらに向上させたいと実感した災害訓練でした。

災害看護担当理事
（雲南支部理事）　井上　泉

訓練に参加させてもらい、トリアージの実際を知ることができました。その中でも多職種間の連携の重要さを実際に感じ、平時から災害について考え、学びが必要と感じました。これから災害看護研修の基礎編・実務編に参加し多くを学びたいと思います。

災害支援ナース
（大田市立病院）　渋谷みつえ

避難所での健康教育の機会を得ました。長久町住民のみなさんや島根県・大田市の防災担当者など約60名の参加者に「避難所における感染症予防について」お話しを聞いてもらいました。コロナ禍の中関心も高く、手洗いの方法や環境整備等の説明を熱心に聞いてもらえて感動をしました。

災害看護が特殊な難しい分野ではないことを伝えていけるように、今後も災害看護についての学びを深めていきたいと思いました。

避難所医療救護訓練

日本赤十字社島根県支部のスタッフや島根県社会福祉協議会の災害介護ボランティア（DWT）スタッフと連携をして有意義な医療救護訓練ができました。

ナースセンターだより

発信中!!!
看護の魅力

高校生のための進学ガイダンス
看護の出前授業

ナースセンターでは、県内高等学校・中学校を対象に「高校生のための進学ガイダンス」「看護の出前授業」を実施しています。希望のあった学校に訪問し、生徒の皆さんに体験談や看護の仕事のDVD視聴などを通して看護職について理解を深めてもらう活動を行っています。看護職になるための資格や進路など情報提供を行うことで、看護師養成機関への進学促進を図ることを目的としています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために看護体験が中止となり、進学ガイダンスの希望が多くすでに10校220名以上の生徒さんにお話しすることができました。

実施済の学校

三刀屋高校 掛合分校	大社高校
浜田商業高校	島根中央高校
邇摩高校	大田高校
益田高校	矢上高校
江津高校	出雲商業高校

今後実施予定

安来市立広瀬中学校	隠岐島前高校
島根県立隠岐高校	浜田高校
松江東高校	
大田市立第1中学校	
県立安来高等学校	

アンケート結果（抜粋）

- 看護師の仕事は大変だけどやりがいのある仕事だと感じた。
- 先輩看護師さんの話を聞いて、受験へのモチベーションアップになった。
- 他人を思いやること、自分を知ること・・・大切だと思った。

私の復職ストーリー

ナースセンターを上手に活用してください。
看護職 と **求人施設** を無料でサポートします!

東京から島根県へ。不安と希望の中での新しいスタート

医療法人社団回春会 塩見縄手醫　外谷　裕恵

復職のきっかけ

主人の都合で東京から島根県松江市へ引越ししてきて早6年。「子育てを優先する」と言う我が家の方針で、約11年看護の現場を離れていましたが、子供も小学校高学年となり、復職を考えるようになりました。とは言ったものの、松江の病院事情が分からず迷っていた時にナースセンターの広告が目に止まり早速相談に行きました。

ナースセンターでは、私の経験や希望、ブランクへの不安を丁寧に聞いてくださり、運転が苦手な自分の通勤のことまで考慮して、いくつかの職場見学の設定までして下さいました。

相談を重ねるうちに不安な気持ちも和らぎ、次のステップへ進めるのが楽しみになりました。

復職して1年　現在の思い

学校行事の為、お休みの希望も多いのですが施設長には快く理解して頂き、子育てと仕事を両立できているのが現在の自分にとって1番ありがたいところです。

また、ブランクも長く病院勤務だけの自分に何ができるのか不安でいっぱいでしたが、看護職の上司に「ゆっくりで良いですからね。」と最初に声をかけて頂き、とても安心して仕事に臨めました。施設長をはじめ、職員の皆様に支えて頂き、今は楽しく仕事をさせて頂けています。

ご利用者様に寄り添い、ご安心頂ける。そんな看護師で在りたいと思い、努めていきたいと思います。

採用施設の立場から

施設長　大屋　悟勇

医療法人社団回春会は、マタニティーカウンセラーの配置や「まつえ男女共同参画推進宣言企業」や「こっころカンパニー」に認定されており子育て支援が充実している企業です。産休育休からの復帰率も100%です。

育児も仕事もチームワーク抜群の回春会で一緒に働きませんか。

能力や経験に応じた昇給制度があるのでやりがいを持って働けます。

まずは島根県ナースセンターの登録をして見学をお待ちしております。

新型コロナウイルス感染症 軽症 無症状 の宿泊療養施設対応ナース募集中

—復職が可能な看護職の皆さま、お力をどうぞお貸しください—

宿泊療養施設は松江（玉造国際ホテル）、出雲（青少年の家サンレイク）、江津（少年自然の家）の3か所に開設されます。

Q どんな仕事内容ですか

A 主な仕事は電話による健康管理・健康相談、配膳台への食事の配膳、ゴミ運搬、医師への定例報告です。療養者との直接接触はなく濃厚接触者には該当しませんので、自宅通勤も従事後の就業もOKです。

Q 感染症対策に不慣れで知識や技術が不安です

A 現場での事前研修があります。感染防護具の着脱訓練や仕事の実際をロールプレイで体験しながら確認できますので、安心です。

事前研修で実際の配膳台を消毒する看護師役

問合せ先
島根県ナースセンター　TEL：0852-27-8510
E-mail：ns-center@shimane-kango.or.jp

島根県看護協会の動き（令和2年9.10月）

項目	月　日(曜)	実　施　事　項	出　席　者	場　所
日本看護協会	9月25日(金)	理事会･法人会員会	秦会長	WEB会議(県協会)
	9月29日(火)	都道府県ナースセンターとの地区別意見交換会	池田NC長他	WEB会議(県協会)
	10月22日(木)	地区別法人会　(～23日)	秦会長･徳若専務理事	ホテルニューオオタニ鳥取
	10月23日(金)	地区別職能委員長会議	天野、落合、大岡、大越、職能理事	WEB会議(県協会)
島根県看護協会	9月～10月	圏域別看護関係者連絡会議 (①9/2大田、②9/30出雲、③10/7雲南、④10/27松江)	秦会長、池田NC長	①あすてらす大田 ②ラピタウェディング ③雲南合庁④県民会館
	9月14日(月)	常務委理事会	秦会長他	看護研修センター
	9月28日(月)･30日(水)	県議会要望書提出	秦会長他	県庁
	9月29日(火)	理事会	秦会長他	看護研修センター
	10月17日(土)	保健師職能交流集会	秦会長、天野理事他	あすてらす大田
	10月20日(火)	新型コロナウイルス感染症の宿泊施設での対応看護師確保検討会議	秦会長、池田NC長他	島根浜田ワシントンプラザ
島根県	9月　7日(月)	島根県老人福祉計画･介護保険事業支援計画策定委員会	秦会長	サンラポーむらくも
	10月　5日(月)	人権･同和の問題を考える女性の集い実行委員会	永江副会長	県庁
	10月　6日(火)	島根県がん対策推進協議会	秦会長	松江合庁
	10月12日(月)	健康長寿しまね推進会議	徳若専務理事	島根県職員会館
	10月18日(日)	島根県総合防災訓練	徳若専務理事･災害支援ナース	大田市長久小学校
	10月26日(月)	介護職員の行う医療的ケア関係業務に関する検討委員会	原常任理事	島根県市町村振興センター
その他	10月31日(土)	中国･四国ブロック看護管理者･看護教育者看護対策セミナー	秦会長	ウエルシティいずも

お知らせ　INFORMATION

助産師職能交流集会

日　時：令和2年12月5日(土)　13:00～16:30
会　場：島根看護研修センター
講　師：日本看護協会常任理事　井本寛子 氏

島根県看護協会･島根県看護連盟合同研修会

日　時：令和2年12月13日(日)　13:00～15:00
会　場：島根県看護研修センター
講　師：参議院議員　石田まさひろ 氏

看護職資格の活用基盤強化を考える会

日　時：令和2年12月14日(月)　13:00～17:00
開催方法：日本看護協会から配信し、各都道府県看護協会の会議室から参加
出席者：都道府県看護協会及び関係団体役職員
その他看護管理者等

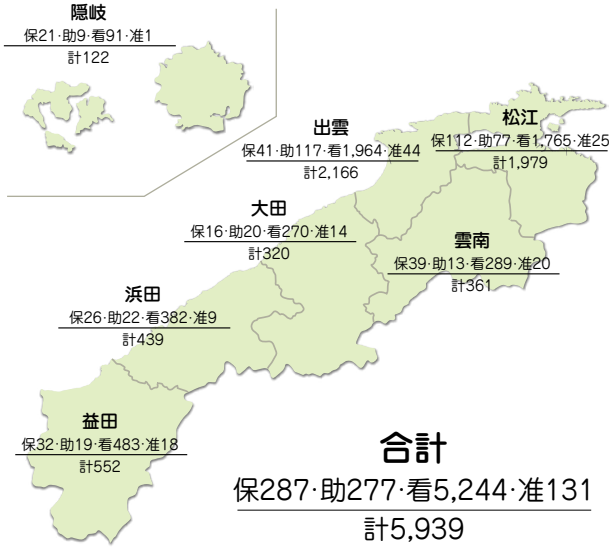
看護管理者のマネジメントスキルアップ交流会

～変革の時看護職の働き方を見直すヒントを探そう!～

日　時：令和2年12月24日(木)　10:30～15:45
会　場：朱鷺会館(出雲市西新町2丁目2456番地4)
共　催：島根県健康福祉部医療政策課
講　師：加藤看護師社労士事務所代表　加藤明子 氏

支部別･職能別会員数(合計)

(令和2年10月25日現在)



合計
保287･助277･看5,244･准131
計5,939

編集後記

旧暦10月は出雲地方だけ神在月と呼ばれ、全国の八百万の神々が出雲に集まり人々のご縁について相談をされるようです。保健医療福祉分野で活躍されている看護職のみなさま方の幸せを願っています。

【発行日】令和2年11月9日　【発行責任者】秦　美恵子　【編　集】公益社団法人島根県看護協会
〒690-0049　松江市袖師町7-11　TEL.0852-25-0330　FAX.0852-25-3157
https://www.shimane-kango.or.jp　E-mail:shimakk@shimane-kango.or.jp